DMG森精機のサプライチェーンセキュリティ

DMG森精機株式会社
情報インフラ・セキュリティ部情報セキュリティグループ　グループ長

堀　勇気

本日のアジェンダ

- 自己紹介
- DMG森精機について
- DMG森精機のセキュリティにおける取り組み
- 2023年に実施したセキュリティの取り組み
- 本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

自己紹介

DMG MORI

堀　勇気

DMG森精機株式会社
ICT本部 情報インフラセキュリティ部情報セキュリティグループ
グループ長

+ 2009～2010	入社、情報システム部に配属、TV会議運営に従事
+ 2010～2013	営業システムの運用保守（ITインフラが中心）
+ 2014～2015	ERPシステム導入プロジェクト(PM補佐の役割)
+ 2016～2022	情報セキュリティに従事
+ 2022/7	1年間「産業サイバーセキュリティセンター　中核人材育成プログラム」に参加
+ 2023/6	中核人材育成プログラム修了、現在～

DMG森精機について

代表者	取締役社長　森 雅彦
設立	1948年10月26日
証券	東京証券取引所 プライム市場 上場 フランクフルト証券取引所 SDAX 上場
事業内容	工作機械（マシニングセンタ、ターニングセンタ、複合加工機、5軸加工機及びその他の製品）、 ソフトウェア（ユーザーインタフェース、テクノロジーサイクル、組込ソフトウェア等）、計測装置、修理復旧サポート、 アプリケーション、エンジニアリングを包括したトータルソリューションの提供
連結売上高	5,395億円（2023年1-12月実績）5,500億円（2024年見込み）
連結従業員	13,000名
所在地 (本社・製造拠点)	東京グローバルヘッドクォータ（東京都江東区） 奈良第二本社兼商品開発センタ（奈良県奈良市) 伊賀事業所（三重県伊賀市） 奈良事業所（奈良県大和郡山市） ドイツ（ビーレフェルト・フロンテン・ゼーバッハ・シュティプスハウゼン） イタリア（ベルガモ・トルトナ） USA（シカゴ・デイビス）・中国（上海・天津・平湖）・ポーランド（プレシェフ）

DMG森精機について

DMG MORI

2009

+ 資本・業務提携開始

持株比率
> 5% (CO→AG)

2011

+ 協業分野拡大

+ EMO Hannover 共同展示

+ 製品共同開発

持株比率
> 20% (CO→AG)

2013

+ 協業契約締結

+ ジョイントコミッティ

+ ブランド・社名統一

持株比率
> 24% (CO→AG)

2015

+ AG株式公開買付決済
連結対象会社化

+ 一体経営開始

持株比率
> 50% (CO→AG)

2016

+ DPLTA (ドミネーションアグリーメント) 登記完了

+ 完全経営統合

持株比率
> 75% (CO→AG)

DMG MORI

GLOBAL ONE

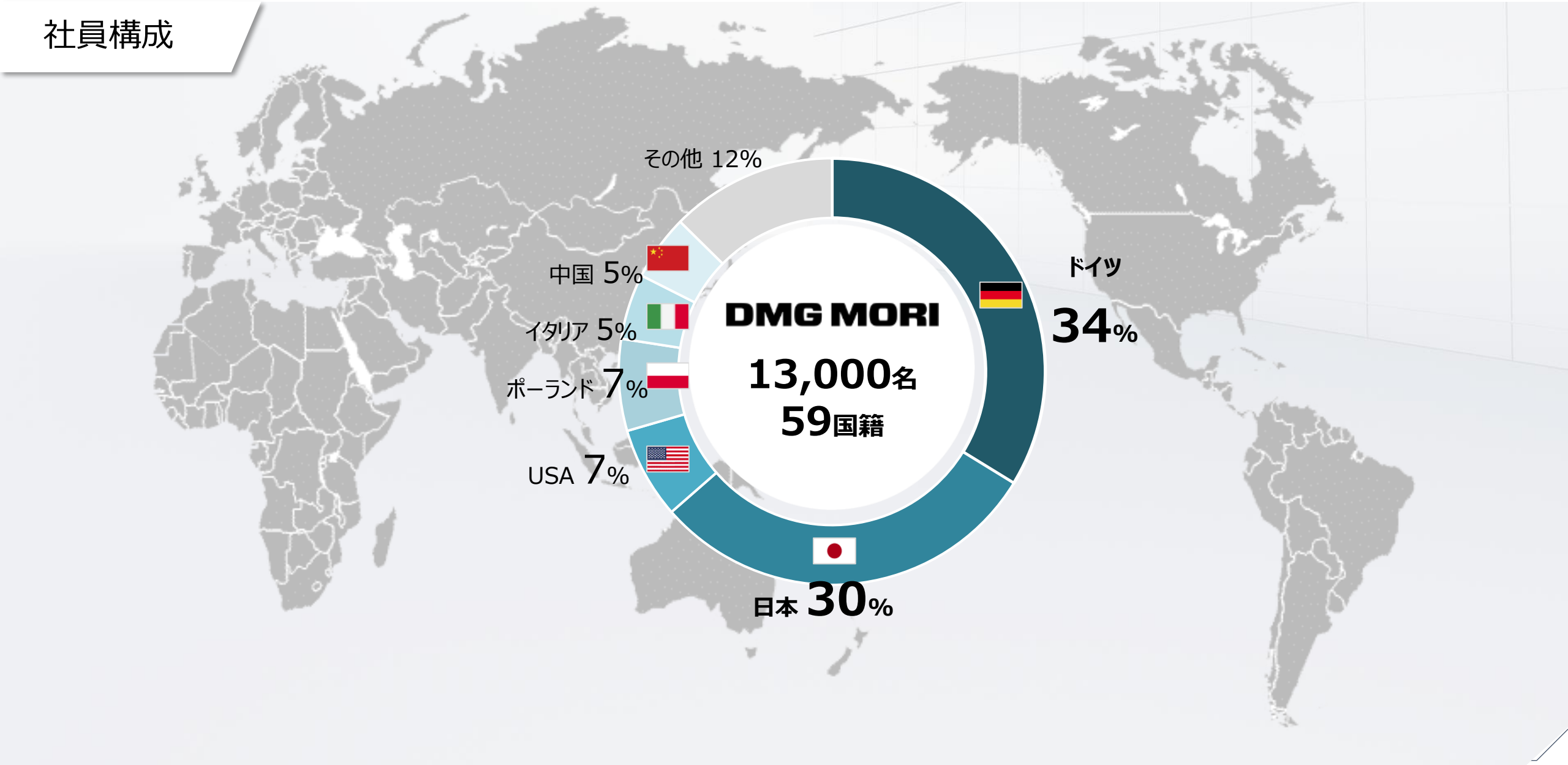
"Our target: worldwide the number 1 for our customers!"

2023

持株比率
> 88.2%
(CO→AG)

DMG森精機について

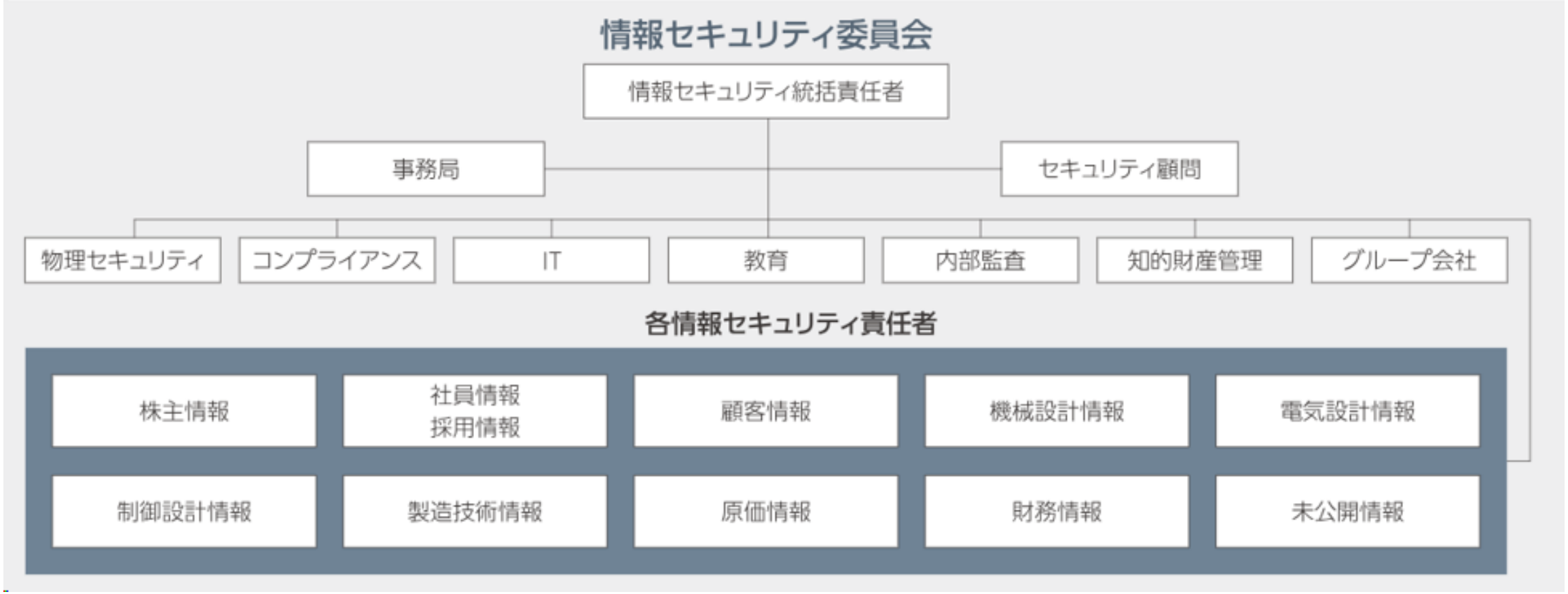
社員構成



DMG森精機のセキュリティにおける取り組み

DMG MORI

情報セキュリティ委員会という組織を構築し、セキュリティを推進



引用：https://www.dmgmori.co.jp/corporate/sustainability/esg/information_security.html

2023年に実施したセキュリティの取り組み

DMG MORI

【Globalの活動】

- ❑ **グローバルサイバーセキュリティチーム形成**
- ❑ **日本・ドイツ・USAのIT/セキュリティメンバーで構成**
- ❑ **ワークショップ開催（年３回）**
- ❑ **グローバルでセキュリティ方針や計画の施策実施**

【2023年11月 Global Cybersecurity Workshopにて】

【日本の活動】

- ❑ **<u>アジアのサイバーセキュリティレベル向上</u>**
  - アジア拠点(11ヶ国)に訪問し、監査と教育を実施

本日ご紹介

- ❑ **<u>サプライチェーンセキュリティ強化</u>**
  - 弊社のお取引先企業様に訪問
  - ツールを利用したセキュリティ評価とセキュリティ啓発

<u>Globalチームへのフィードバック</u>

- ❑ 各国の良い取り組みは共有し、取り込む。
- ❑ 各リージョンの課題や解決ソリューションを共有する。

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

「サプライチェーンセキュリティ強化」について

- 本取り組みの方針
- お取引先企業様への訪問内容
- セキュリティ診断ツールのご紹介
- 訪問結果からわかった３つのポイント
- 本取り組みにおける対象企業様からのフィードバック
- まとめ

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

現状把握はお取引先企業様を現地訪問

２０２３年の取り組み

２０２４年の取り組み

①現状把握（訪問調査）

②評価とフォローアップ

③強化策の検討とアクションプランの作成

PDCAを回して、ITセキュリティ強化

「サプライチェーンセキュリティ強化」について

- 本取り組みの方針
- お取引先企業様への訪問内容
- セキュリティ診断ツールのご紹介
- 訪問結果からわかった３つのポイント
- 本取り組みにおける対象企業様からのフィードバック
- まとめ

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

約２か月で50社以上に訪問活動を実施

訪問期間
2023/9/20 – 2023/11/8

対象取引先様
53社

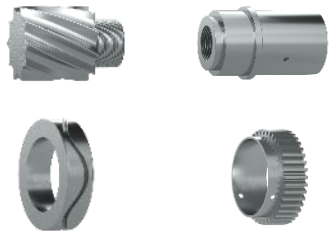
内容
1) DMG森精機のセキュリティ取り組み紹介
2) 昨今のサイバーセキュリティ動向
3) セキュリティ診断ツールの説明（目的と方法）
4) セキュリティ診断の実施、ヒアリング
5) セキュリティ関連サービス紹介等

意識したこと
難しさを排除し、ディスカッション形式とする。

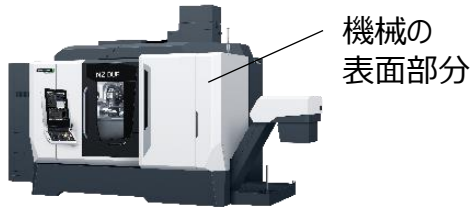
対象取引先様の概要	
従業員規模	4名～1,000名程度
事業分野	主に以下のような会社 ❑ 部品加工会社 ❑ 板金加工会社 ❑ 鋳物製造会社 ❑ 電装部品会社 ❑ 板金塗装会社　など

❑ 事業分野におけるイメージ

【部品加工による製造物】



【機械のカバー(板金)加工と塗装】



本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

「サプライチェーンセキュリティ強化」について

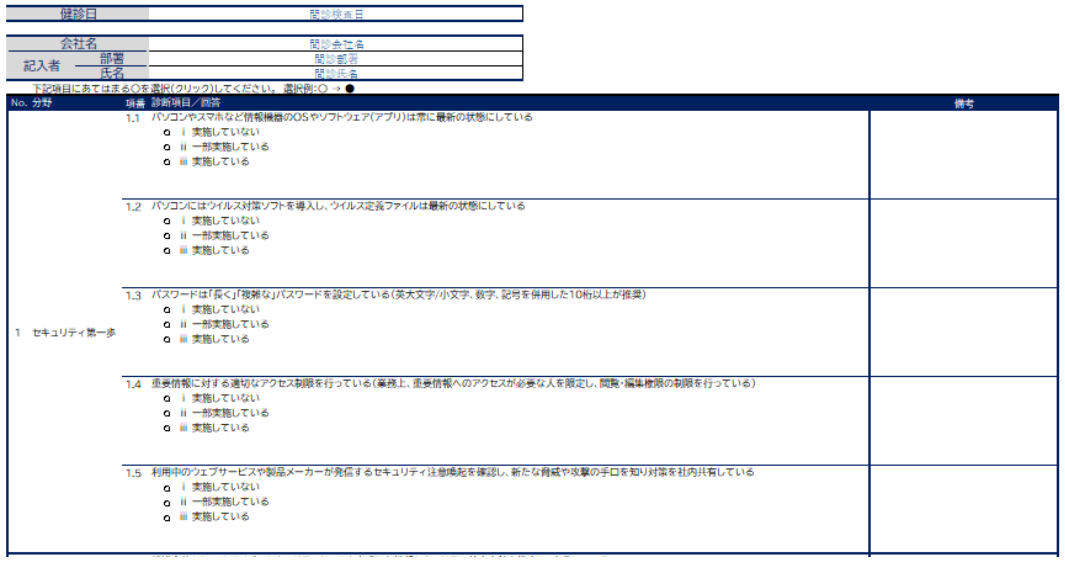
- 本取り組みの方針
- お取引先企業様への訪問内容
- セキュリティ診断ツールのご紹介
- 訪問結果からわかった３つのポイント
- 本取り組みにおける対象企業様からのフィードバック
- まとめ

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

中核人材育成プログラムにおける成果物を活用

セキュリティ健康診断　問診票



健診日　問診検査日

会社名　問診会社名
記入者　部署　問診部署
氏名　問診氏名

下記項目にあてはまる○を選択(クリック)してください。 選択例:○ → ●

No. 分野	項番 診断項目／回答	備考
1 セキュリティ第一歩	1.1 パソコンやスマホなど情報機器のOSやソフトウェア(アプリ)は常に最新の状態にしている ○ i 実施していない ○ ii 一部実施している ○ iii 実施している	
	1.2 パソコンにはウイルス対策ソフトを導入し、ウイルス定義ファイルは最新の状態にしている ○ i 実施していない ○ ii 一部実施している ○ iii 実施している	
	1.3 パスワードは「長く」「複雑な」パスワードを設定している(英大文字/小文字、数字、記号を併用した10桁以上が推奨) ○ i 実施していない ○ ii 一部実施している ○ iii 実施している	
	1.4 重要情報に対する適切なアクセス制限を行っている(業務上、重要情報へのアクセスが必要な人を限定し、閲覧・編集権限の制限を行っている) ○ i 実施していない ○ ii 一部実施している ○ iii 実施している	
	1.5 利用中のウェブサービスや製品メーカーが発信するセキュリティ注意喚起を確認し、新たな脅威や攻撃の手口を知り対策を社内共有している ○ i 実施していない ○ ii 一部実施している ○ iii 実施している	

セキュリティ健康診断　問診票 結果レポート

健診日

会社名
記入者　部署
氏名

総合評価　D

診断結果

対策ができていません。直ちに対策が必要です。早急に「精密検査」を実施してください。以下の優先順位に従って対策を実施しましょう。

優先度1『セキュリティ第一歩』

優先度2『制御セキュリティ』

優先度3『業界の結束力』

No	分野	判定	判定結果
1	セキュリティ第一歩	D	対策が未実施なため、精密検査を実施しましょう。企業が必ず実行すべきセキュリティ対策です。経営層に情報セキュリティの重要性を認識してもらい、組織全体にセキュリティ意識を浸透させるための取り組みを行う必要があります。
2	強い組織づくり	B	一定の対策がされていますが、改善の余地があります。十分な対策を満たすように努めましょう。
3	リスク評価	B	一定の対策がされていますが、改善の余地があります。十分な対策を満たすように努めましょう。システムや組織に存在する潜在的な脆弱性や脅威を特定し、予防策を講じることができます。
4	物理セキュリティ	C	対策が不十分なため、精密検査を実施しましょう。施設やオフィスへの不正侵入防止や窃盗対策が不十分だと、物理的な破壊行為を許してしまい情報資産を脅かされるリスクがあります。
5	ITセキュリティ	B	一定の対策水準を満たしています。改善の余地はあるので十分な対策を満たすように努めましょう。企業の重要なデータや情報を保護することができます。データの漏洩や改ざん、不正アクセスなどのリスクを最小限に抑えることで、企業の信用を高めることができます。
6	制御セキュリティ	D	対策が未実施なため、精密検査を実施しましょう。制御システムに侵入され、機器の停止や不正操作により人命が危険な状態に陥る可能性があります。
7	業界の結束力	D	対策が未実施なため、精密検査を実施しましょう。業界における自社の位置づけと責任が不明確になっている可能性があります。

セキュリティ診断ツールのコンセプト

- セキュリティ診断項目を27問に集約しており、短時間で評価
- 診断結果は「A」～「D」と表示
- 詳細な診断は別途フォームを利用して実施可能

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

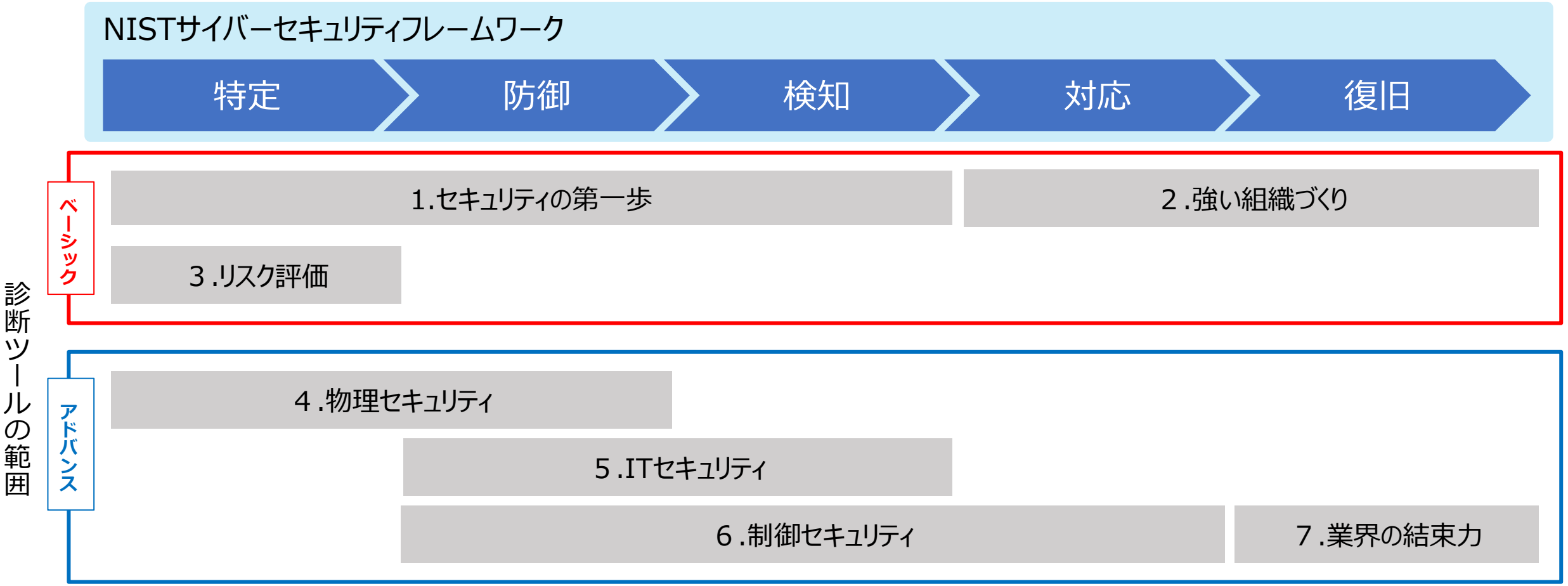
セキュリティの7つの分野を定義し、各分野に対して評価（それぞれにA～Dという評価が出る）

分野	概要
1.セキュリティの第一歩	「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」に基づき、最低限必要なセキュリティ対策
2.強い組織づくり	企業としてのセキュリティ基本方針、情報セキュリティポリシーの策定、セキュリティ推進体制構築や予算の確保、従業員へのセキュリティ教育などの実施
3.リスク評価	会社におけるセキュリティリスクを実態を把握および評価。守るべき資産の特定、リスクの特定の実施
4.物理セキュリティ	攻撃者の物理的な侵入や現地での不正操作を防ぐためのセキュリティ対策
5.ITセキュリティ	インターネットを経由し、情報通信をするモノ（PC、モバイル、ネットワーク機器など）を対象に会社のIT環境へのセキュリティ対策
6.制御セキュリティ	工場を稼働するためのロボットや生産システムなどを含んだ生産設備に関するシステムについてのセキュリティ対策
7.業界の結束力	セキュリティ事象における情報収集やセキュリティインシデントが発生した際に情報を共有して協力体制の構築

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

複数のガイドラインを参考にして本ツールを作成（例：米国の電力会社向けガイドライン(C2M2)）



「サプライチェーンセキュリティ強化」について

- 本取り組みの方針
- お取引先企業様への訪問内容
- セキュリティ診断ツールのご紹介
- 訪問診断からわかった３つのポイント
- 本取り組みにおける対象企業様からのフィードバック
- まとめ

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

【訪問診断からわかった３つのポイント】 ①セキュリティ監視サービスの利用が拡大

１．セキュリティへの意識が高まりつつある

- ❑ 企業規模に関係なく、セキュリティインシデントが発生
- ❑ 情報漏洩、生産停止などの報道が増加
- ❑ 経営者からIT担当者へ「当社は問題ないか」と確認指示

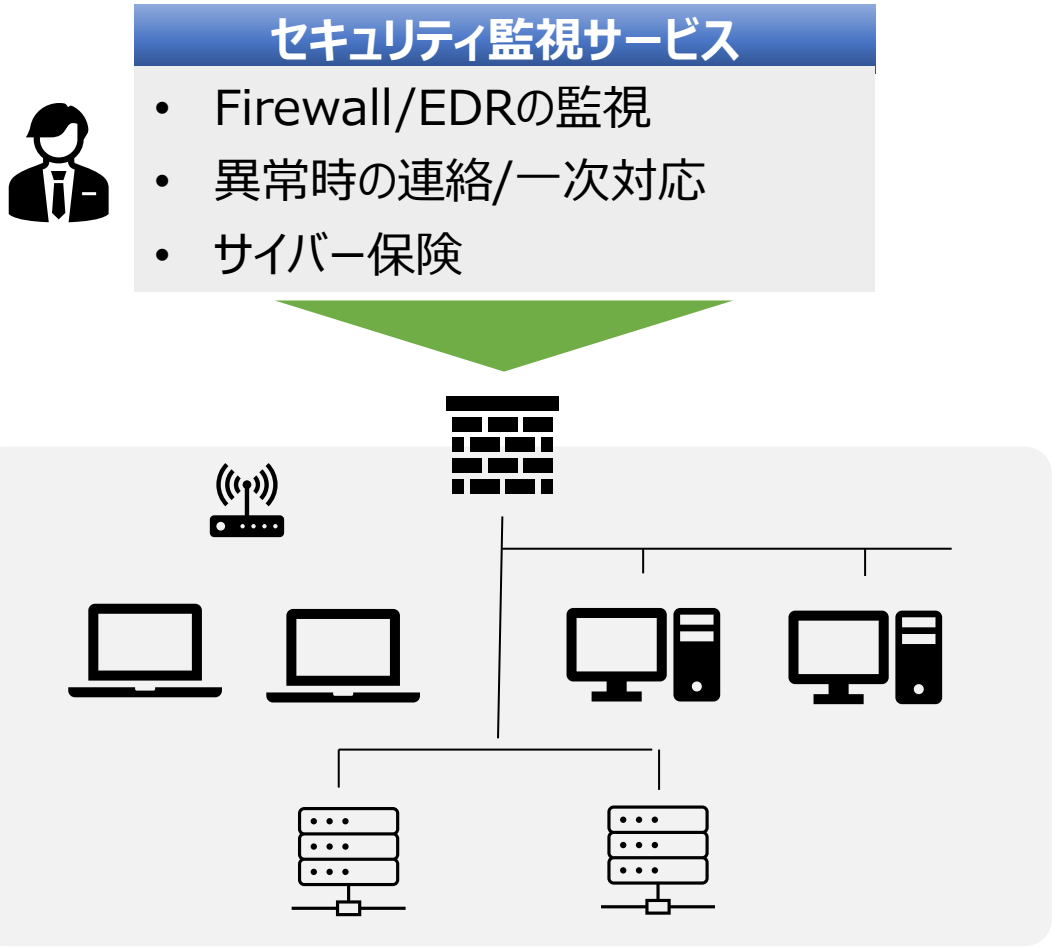
２．ITやセキュリティを提供している企業へ相談

- ❑ ２０２１年にEMOTETが猛威を振るい、各社着弾事例あり
- ❑ セキュリティ製品の導入について相談

３．セキュリティ監視サービスを導入した会社が増加

- ❑ EDRやFirewallなどの監視サービスを導入する傾向にあり
- ❑ セキュリティベンダーも安価に提供

❑ サービスのイメージ



本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

【訪問診断からわかった３つのポイント】 ②情報提供の橋渡しの必要性

診断した企業の生の声

実際、以下のような悩みをお持ちの企業もある

- ❑ 対策をしたいがどうすればよいかわからない
- ❑ セキュリティポリシーを作成したい
- ❑ セミナーがあるけど難しいんだろうな
- ❑ セキュリティ製品の選定したい
- ❑ 取引先から対策要求がきた

【現状】

参照(少)

推進/提供

対策支援

ガイドラインや安価なサービスの提供が存在する

（一例）

- ❑ 経営者向けセキュリティガイドライン
- ❑ 中小企業向け情報セキュリティガイドライン
- ❑ サイバーセキュリティお助け隊サービス
- ❑ SECURITY ACTION

など、他にもたくさんあります。

【2024年のDMGMORIの取り組み】

サイバーセキュリティに関連する動向やガイドラインの内容などの情報を提供

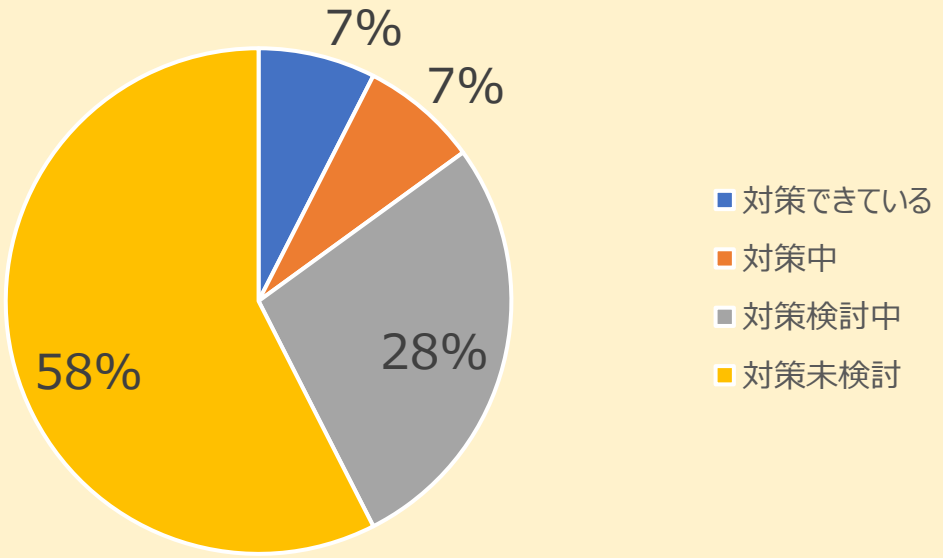
本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

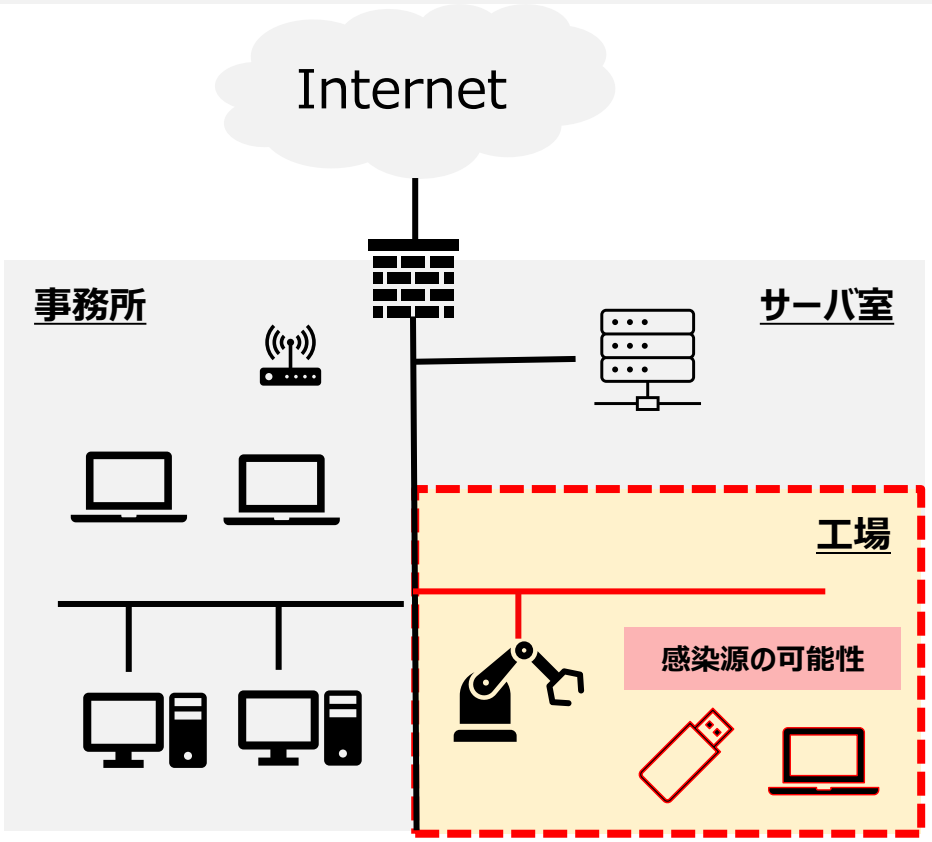
DMG MORI

【訪問診断からわかった３つのポイント】 ③制御セキュリティへの対策は発展途上

工場セキュリティへの関心が低い傾向

❑ 約50社における制御セキュリティへの診断結果





- ❑ 今回、初めて「制御セキュリティ」の項目を診断
- ❑ 情報を取り扱うITと稼働継続性が求められる工場(OT)の対策は異なる

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

「サプライチェーンセキュリティ強化」について

- 本取り組みの方針
- お取引先企業様への訪問内容
- セキュリティ診断ツールのご紹介
- 訪問結果からわかった３つのポイント
- 本取り組みにおける対象企業様からのフィードバック
- まとめ

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

今回対象とさせていただいた企業の皆様からの声

対策に悩まれていた企業が多く、良いきっかけになったという声を聴くことができた。

- ✓サイバー攻撃による被害事例はニュースや新聞で見かけても、自社では何を対策してよいかわからなかったが、今回具体的に説明してくれたことにより、イメージができた。
- ✓IT担当者から経営者に向けてセキュリティの必要性を説明するが、理解を得るために労力がかかっていた。役員とIT担当者が同席し、診断できたことでどのような対策が必要なのか共通理解を得ることができた。
- ✓セキュリティインシデントが発生したときのことを全く考えていなかったので、よいきっかけとなった。傾向や対策も含めて、今後も継続的に情報提供してほしい。

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

「サプライチェーンセキュリティ強化」について

- 本取り組みの方針
- お取引先企業様への訪問内容
- セキュリティ診断ツールのご紹介
- 訪問結果からわかった３つのポイント
- 本取り組みにおける対象企業様からのフィードバック
- まとめ

本日のトピックス　～サプライチェーンセキュリティ強化～

DMG MORI

直接訪問はツールだけでは測れない悩みもわかるため、大変有益である。

- 本取り組みで取引先企業様とディスカッションできたことで、共に助け合える関係性の構築を図ることができた。
- セキュリティ診断は最新のガイドラインを参考にして作成しているため、要求レベルが高い項目もある。この内容で診断を実施し、可視化できたことで、2024年は抽出された課題に対し重点的に対策を図る。
- 強靭なサプライチェーンを構築するために、お取引先企業様とセキュリティについても協力体制を継続的に築く。